やまべ社協

いのち輝く人生

第76号
発　行
山辺地区社会福祉協議会
事務局
山辺公民館内　気付
TEL(呼)0284(71)0516

すなおな心（はい）　反省の心（すみません）　謙虚な心（おかげさま）
奉仕の心（私がします）　感謝の心（ありがとう）　山辺地区日常五心

住民が協力し、交流しあった文化祭
模擬店・「社協屋」忙しくも楽しく

地区住民の日頃の芸能・芸術・手芸・クラブ活動等の発表の場であり、住民交流の場でもある地区文化祭が、今年も10月19、20日に開催された。各分野の参加団体数は減少傾向ではあったが、日頃の皆さんの頑張りが展示や舞台で遺憾なく発表された。小学生や施設の方々の作品もあり、福祉車での参観もあって幅広い交流の場だった。

当社協は従来通り二日目に来場の皆さんに向けて模擬店「社協屋」出店。前日から準備を進めたが当日は好天に恵まれて、忙しくも楽しく和やかに開店できた。

協力頂けたボランティアは、延べで前日準備に51名、当日は中学生も入り72名という多勢。特に育成連の若い力がヤキソバだけでなく、準備・片づけ等にも頑張ってくれて、高齢の地区社協役員部隊は大助かり。

皆さんの奉仕結果の利益も地区社協の諸福祉事業に役立たせて頂くことができ、心強い。

直接尽力頂けた方々の他、食材や手芸品・バザー品等を寄附して頂けた地区内篤志の方々（下段に記載）、社協屋の品々をお買い上げ頂いたお客様の方々、又、能登半島地震豪雨二重災害支援募金に協力頂けた方々、関係する全ての皆様に心から感謝申し上げます。

模擬店ご寄附御礼
ありがとうございました。

- 三田　敏夫様　お米
- 新江　紀子様　お米
- 篠　謙太郎様　お米
- 遠藤　祐子様　お米・他
- 仁木　明子様　じゃがいも
- 橋本　静江様　じゃがいも
- 清水　弘子様　じゃがいも
- 吉住　知子様　じゃがいも他
- 山口　陽子様　じゃがいも
- 吉田　一夫様　じゃがいも
- 渡邊　勝雄様　じゃがいも
- 樋口　茂延様　じゃがいも
- 江田　博　様　じゃがいも
- 石川商店様　調理用ガス
- 川崎　フミ様　手芸バザー品
- 増田　晴美様　手芸バザー品
- 堀越恵美子様　手芸バザー品
- 田村　浩子様　手芸バザー品
- 高瀬　雅子様　手芸バザー品
- 北村　時子様　手芸バザー品
- 速水とみ子様　手芸バザー品
- 中村　徹　様　手芸バザー品
- 中村　悦子様　手芸バザー品
- 大関　守男様　手芸バザー品
- 前原智恵子様　手芸バザー品
- 山口　洋子様　手芸バザー品
- 須藤　澄江様　手芸バザー品
- 出嶋　光代様　手芸バザー品
- 新井　明　様　手芸バザー品
- 萩原恵美子様　手芸バザー品
- 上岡　恵子様　手芸バザー品
- 高橋　仁　様　手芸バザー品
- 赤澤　友美様　手芸バザー品
- 匿名希望七名様　手芸バザー品
- 福居町匿名様　手芸バザー品
- 山辺子育てサロン　手芸バザー品

児童が学んだ身近な点字
――夏休み地域教育の一つ――

パラリンピックを控えた8月8日、小学生を対象に、身近なバリアフリーについて気付き考えるきっかけの会を、福祉教育事業の一環として主任児童委員が開いてくれた。

始めに伝言ゲーム。五感の一つを遮断したら何と伝える事が難しくなるか、手触りから何かが解ることも体験する。子どもと一緒に大人も大騒ぎでゲームに興じた。

次にスタッフの演じる寸劇を通して、生活の中に沢山点字のある事を学んだ。「シャンプーとリンスを間違えないようにしてある」「洗濯機の操作部も見てみよう」「缶飲料にもある」…

そして次々と示される街中の点字例のパネルを見ながら、子どもたちは気付いていってくれた。

あいの会で活動するメンバーもいて、この講座は夏休み中の子どもたちに、小さくても確かな種を撒いてくれた。

是非継続企画を望みます。

機知に富んだスタッフの表示説明に、子どもたちの視線は釘付けに。

ハロウィンパーティーも
―子育てサロンで―

スタッフも仮装して
ハロウィンパーティーに参加。

山辺子育てサロンスタッフの企画はとても良い。子どもたちが喜ぶものやママの勉強になるものもゲーム仕立てにして楽しめるものにしたり。9月お祭り遊び、10月ハロウィンショー、11月防災サバイバルクイズ等。

1回では勿体なく、場を替えて繰り返し演出してほしいと思います。

地区の学校を巡って歩いた ふれあいハイキング

少子化の進展で小中校の統廃合が現実化しつつあるが、この山辺中学校区内の小中校を巡ってその来し方を振り返り、周辺の風景の移り変わりと共に時代の変遷を感じ取ろうとの企画。

11月24日、21名の参加で公民館を発着基点として、山辺中、矢場川中跡地、矢場川小、山辺小、南小を巡る。

自分の子ども時代の思い出を辿り、更に、今通う孫が自分の年になる時代はどんなだろうとの思いも馳せた過去未来タイムスリップウォーキングだった。

途中八幡宮参拝、ここで昼食休憩。
ラスト南小へ。

時の断想
漫画で大人になったのだ

小学生の頃、運動会も遠足も年2回だった。

三年生からはバス遠足もあったが、市内の山をめざしてひたすら歩く遠足もあった。飽きると誰かが歌い出すのはアニメの主題歌だ。

バス遠足ではなぜか流行歌、漫画の歌が禁じられており、山の時は疲れを忘れて思いっきり歌った思い出がある。

物心ついた時からテレビが生活の一部だった。月曜日には「ちょっとだけョ」を真似するお調子者も居た。ジョーと力石の打ち合いの真似もあった。

野球やテニス、フランス革命や源氏物語も入口は漫画やアニメだった。・・・・

小中生の登下校の見守りを兼ねて外の掃除を心掛けている。そしてふと気付いた。

私って「レレレのおばさん」じゃないか!?

八幡まる子